

お客様各位

カタログ等資料中の旧社名の扱いについて

2010年4月1日を以ってNECエレクトロニクス株式会社及び株式会社ルネサステクノロジが合併し、両社の全ての事業が当社に承継されております。従いまして、本資料中には旧社名での表記が残っておりますが、当社の資料として有効ですので、ご理解の程宜しくお願い申し上げます。

ルネサスエレクトロニクス ホームページ (<http://www.renesas.com>)

2010年4月1日
ルネサスエレクトロニクス株式会社

【発行】ルネサスエレクトロニクス株式会社 (<http://www.renesas.com>)

【問い合わせ先】 <http://japan.renesas.com/inquiry>

ご注意書き

1. 本資料に記載されている内容は本資料発行時点のものであり、予告なく変更することがあります。当社製品のご購入およびご使用にあたりましては、事前に当社営業窓口で最新の情報をご確認いただきますとともに、当社ホームページなどを通じて公開される情報に常にご注意ください。
2. 本資料に記載された当社製品および技術情報の使用に関連し発生した第三者の特許権、著作権その他の知的財産権の侵害等に関し、当社は、一切その責任を負いません。当社は、本資料に基づき当社または第三者の特許権、著作権その他の知的財産権を何ら許諾するものではありません。
3. 当社製品を改造、改変、複製等しないでください。
4. 本資料に記載された回路、ソフトウェアおよびこれらに関連する情報は、半導体製品の動作例、応用例を説明するものです。お客様の機器の設計において、回路、ソフトウェアおよびこれらに関連する情報を使用する場合には、お客様の責任において行ってください。これらの使用に起因しお客様または第三者に生じた損害に関し、当社は、一切その責任を負いません。
5. 輸出に際しては、「外国為替及び外国貿易法」その他輸出関連法令を遵守し、かかる法令の定めるところにより必要な手続を行ってください。本資料に記載されている当社製品および技術を大量破壊兵器の開発等の目的、軍事利用の目的その他軍事用途の目的で使用しないでください。また、当社製品および技術を国内外の法令および規則により製造・使用・販売を禁止されている機器に使用することができません。
6. 本資料に記載されている情報は、正確を期すため慎重に作成したのですが、誤りが無いことを保証するものではありません。万一、本資料に記載されている情報の誤りに起因する損害がお客様に生じた場合においても、当社は、一切その責任を負いません。
7. 当社は、当社製品の品質水準を「標準水準」、「高品質水準」および「特定水準」に分類しております。また、各品質水準は、以下に示す用途に製品が使われることを意図しておりますので、当社製品の品質水準をご確認ください。お客様は、当社の文書による事前の承諾を得ることなく、「特定水準」に分類された用途に当社製品を使用することができません。また、お客様は、当社の文書による事前の承諾を得ることなく、意図されていない用途に当社製品を使用することができません。当社の文書による事前の承諾を得ることなく、「特定水準」に分類された用途または意図されていない用途に当社製品を使用したことによりお客様または第三者に生じた損害等に関し、当社は、一切その責任を負いません。なお、当社製品のデータ・シート、データ・ブック等の資料で特に品質水準の表示がない場合は、標準水準製品であることを表します。
標準水準： コンピュータ、OA 機器、通信機器、計測機器、AV 機器、家電、工作機械、パーソナル機器、産業用ロボット
高品質水準： 輸送機器（自動車、電車、船舶等）、交通用信号機器、防災・防犯装置、各種安全装置、生命維持を目的として設計されていない医療機器（厚生労働省定義の管理医療機器に相当）
特定水準： 航空機器、航空宇宙機器、海底中継機器、原子力制御システム、生命維持のための医療機器（生命維持装置、人体に埋め込み使用するもの、治療行為（患部切り出し等）を行うもの、その他直接人命に影響を与えるもの）（厚生労働省定義の高度管理医療機器に相当）またはシステム等
8. 本資料に記載された当社製品のご使用につき、特に、最大定格、動作電源電圧範囲、放熱特性、実装条件その他諸条件につきましては、当社保証範囲内でご使用ください。当社保証範囲を超えて当社製品をご使用された場合の故障および事故につきましては、当社は、一切その責任を負いません。
9. 当社は、当社製品の品質および信頼性の向上に努めておりますが、半導体製品はある確率で故障が発生したり、使用条件によっては誤動作したりする場合があります。また、当社製品は耐放射線設計については行っておりません。当社製品の故障または誤動作が生じた場合も、人身事故、火災事故、社会的損害などを生じさせないようお客様の責任において冗長設計、延焼対策設計、誤動作防止設計等の安全設計およびエージング処理等、機器またはシステムとしての出荷保証をお願いいたします。特に、マイコンソフトウェアは、単独での検証は困難なため、お客様が製造された最終の機器・システムとしての安全検証をお願いいたします。
10. 当社製品の環境適合性等、詳細につきましては製品個別に必ず当社営業窓口までお問合せください。ご使用に際しては、特定の物質の含有・使用を規制する RoHS 指令等、適用される環境関連法令を十分調査のうえ、かかる法令に適合するようご使用ください。お客様がかかる法令を遵守しないことにより生じた損害に関し、当社は、一切その責任を負いません。
11. 本資料の全部または一部を当社の文書による事前の承諾を得ることなく転載または複製することを固くお断りいたします。
12. 本資料に関する詳細についてのお問い合わせその他お気付きの点等がございましたら当社営業窓口までご照会ください。

注 1. 本資料において使用されている「当社」とは、ルネサスエレクトロニクス株式会社およびルネサスエレクトロニクス株式会社とその総株主の議決権の過半数を直接または間接に保有する会社をいいます。

注 2. 本資料において使用されている「当社製品」とは、注 1 において定義された当社の開発、製造製品をいいます。

M16C/62P 評価用 CPU ボード (R0KZS000000003R)

リリースノート第 1.00 版

株式会社ルネサスソリューションズ

2006 年 03 月 10 日

この度は、M16C/62P 評価用 CPU ボード (R0KZS000000003R) をご購入いただき、ありがとうございます。
ます。

本リリースノートでは、M16C/62P 評価用 CPU ボード (R0KZS000000003R) のご利用方法について記載しております。本製品をご使用いただく前に必ずご一読いただきますようお願い申し上げます。

(目次)

1. はじめに	2
2. 製品概要	2
3. 製品仕様	2
4. 包装一覧	2
5. M16C/62P評価用CPUボード構成.....	2
6. ピンアサイン仕様	4

1. はじめに

本リリースノートは、M16C/62P 評価用 CPU ボード (R0KZS000000003R) の使用方法、使用上の注意点について述べたものです。

2. 製品概要

本製品は、M16C/62P の評価用ボードです。

3. 製品仕様

本製品の仕様を示します。

R0KZS000000003R の仕様

項目	R0K30754XA000BR
インターフェース(J2)	接続用10ピンコネクタ
動作電圧	5V
使用環境条件(動作時)	温度: 25±5 (腐食性ガスがないこと)
	湿度: 結露しないこと
使用環境条件(保管時)	温度: 25±5 (腐食性ガスがないこと)
	湿度: 結露しないこと

4. 包装一覧

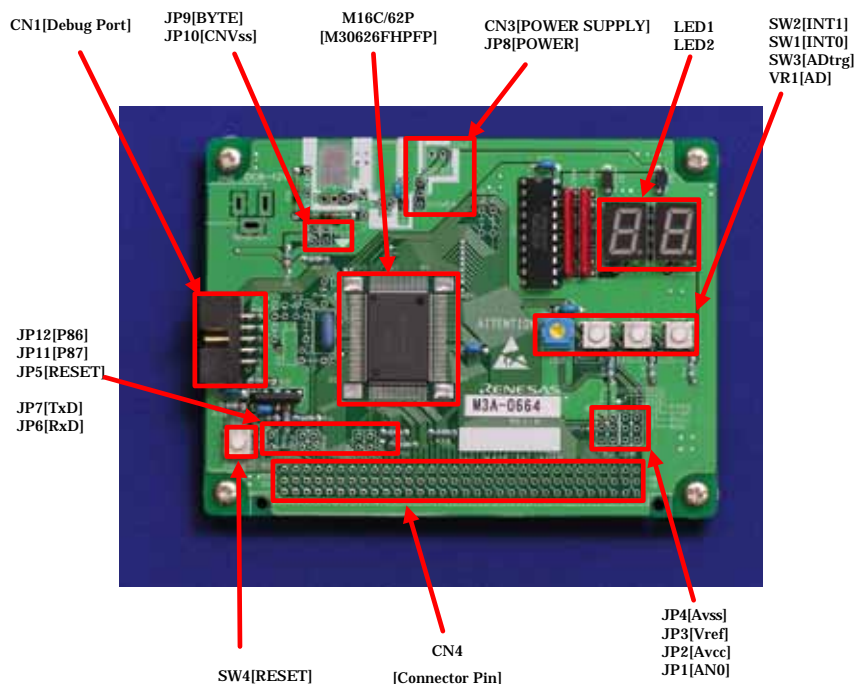
本製品の包装内容を表に示します。

包装一覧

製品名	数量	備考
CPU ボード (R0KZS000000003R)	1	
変換基板	1	
リリースノート	1	日本語版、英語版

5. M16C/62P 評価用 CPU ボード構成

1) M16C/62P 評価用 CPU ボードのコンポーネント



2) ジャンパ仕様

ジャンパ構成

JUMPERNo	シルク名称	Default 状態	機能
JP1	AN0	1-2 Short 1)	A/D 変換器の拡張入力端子
JP2	AVcc	1-2 Short 1)	A/D アナログ電圧入力端子
JP3	Vref	1-2 Short 1)	A/D 変換基準電圧入力
JP4	AVss	1-2 Short 1)	A/D アナログ電圧入力端子
JP5	RESET	Short 1)	ボード上の全デバイスのリセット
JP6	RxD	Open	UART1 の入出力端子 2)
JP7	TxD	Open	UART1 の入出力端子 2)
JP8	POWER	2-3 Short 1)	電源供給制御
JP9	BYTE	Open	データバス幅切り替え
JP10	CNVss	Open	プロセッサモードを切り替え
JP11	P87	Open	サブクロック発振回路の入出力(Xcin)
JP12	P86	Open	サブクロック発振回路の入出力(Xcout)

注 1)裏面にて Short されています。変更する場合は裏面の配線をカットしてください。

注 2)張コネクタより電源供給する場合、基板裏面のパターンをカットして下さい。

3) M16C/62P 評価用 CPU ボードスイッチ構成

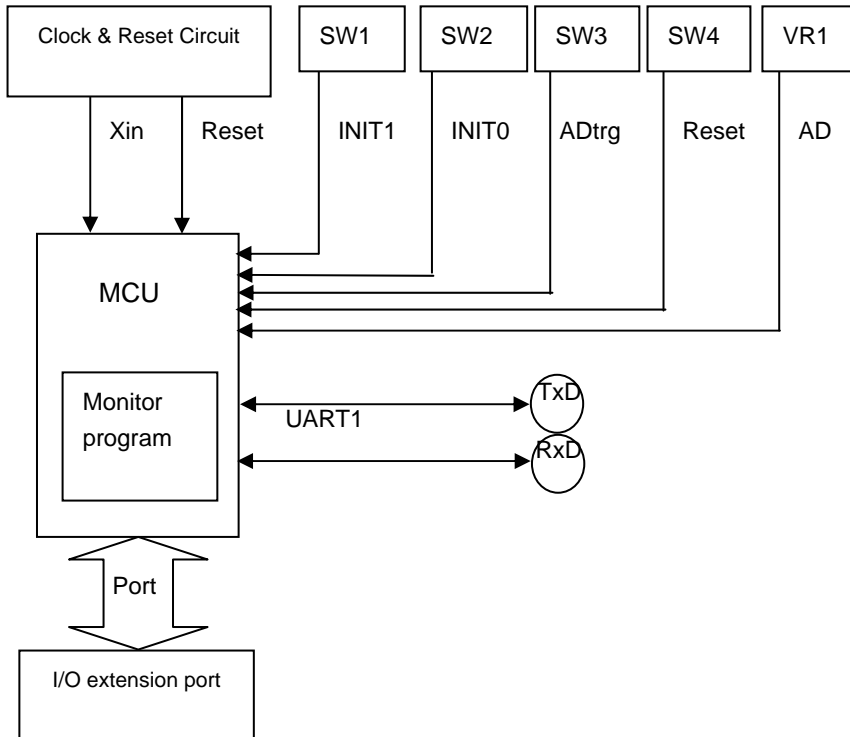
SW のデフォルト設定

SW	入力端子	備考
SW1	INT0	
SW2	INT1	
SW3	ADIRG	
SW4	RESET	

4) コネクタ構成

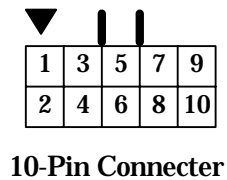
コネクタ No	内容
CN1	通信用コネクタ
CN3	電源用コネクタ スルーホール
CN4	拡張用コネクタ

5) M16C/62P 評価用 CPU ボードブロックダイアグラム



6 ピンアサイン仕様

1) CN1 のピンアサインを示します。



10-Pin Connector assign

Pin No	Port	Signal
1		Vcc
2	P6_4	BUSY
3	P6_5	SCLK
4	P6_6	RxD
5	P5_0	CE
6	P5_5	EPM
7		GND
8		RESET
9		CNVss
10	P6_7	TxD

2) CN4 のピンアサインを示します。

CN4			CN4C	PinNo	Signal	CN4B	PinNo	Signal	CN4A	PinNo	Signal
1	○	○	1C	Vcc		1B	Vcc		1A	100	ADtrg
2	○	○	2C	99	AVcc	2B	98	Vref	2A	97	AN0
3	○	○	3C	96	AVss	3B	95	P10_1	3A	94	P10_2
4	○	○	4C	93	P10_3	4B	92	P10_4	4A	91	P10_5
5	○	○	5C	90	P10_6	5B	89	P10_7	5A	88	LED1,2
6	○	○	6C	87	LED1,2	6B	86	LED1,2	6A	85	LED1,2
7	○	○	7C	84	LED1,2	7B	83	LED1,2	7A	82	LED1,2
8	○	○	8C	81	LED1,2	8B	80	P1_0	8A	79	P1_1
9	○	○	9C	78	P1_2	9B	77	P1_3	9A	76	P1_4
10	○	○	10C	75	P1_5	10B	74	P1_6	10A	73	P1_7
11	○	○	11C	72	P2_0	11B	71	P2_1	11A	70	P2_2
12	○	○	12C	69	P2_3	12B	68	P2_4	12A	67	P2_5
13	○	○	13C	66	P2_6	13B	65	P2_7	13A	64	P3_0
14	○	○	14C	61	P3_1	14B	60	P3_2	14A	59	P3_3
15	○	○	15C	58	P3_4	15B	57	P3_5	15A	56	P3_6
16	○	○	16C	55	P3_7	16B	54	P4_0	16A	53	P4_1
17	○	○	17C	52	P4_2	17B	51	P4_3	17A	50	P4_4
18	○	○	18C	49	P4_5	18B	48	P4_6	18A	47	P4_7
19	○	○	19C	46	CE	19B	45	P5_1	19A	44	P5_2
20	○	○	20C	43	P5_3	20B	42	P5_4	20A	41	EPM
21	○	○	21C	40	P5_6	21B	39	P5_7	21A	38	P6_0
22	○	○	22C	37	P6_1	22B	36	P6_2	22A	35	P6_3
23	○	○	23C	34	P6_4	23B	33	P6_5	23A	32	RxD1
24	○	○	24C	31	TxD1	24B	30	P7_0	24A	29	P7_1
25	○	○	25C	28	P7_2	25B	27	P7_3	25A	26	P7_4
26	○	○	26C	25	P7_5	26B	24	P7_6	26A	23	P7_7
28	○	○	28C	22	P8_0	28B	21	P8_1	28A	20	INIT0
27	○	○	27C	19	INIT1	27B	18	P8_4	27A	17	P8_5
29	○	○	29C	12	RESET	29B	11	XCout	29A	10	XCin
30	○	○	30C	7	P9_0	30B	6	P9_1	30A	5	P9_2
31	○	○	31C	4	P9_3	31B	3	P9_4	31A	2	P9_5
32	○	○	32C	GND	NC	32B	GND	NC	32A	1	P9_6